

## 平成25年度第1回千葉県地域リハビリテーション協議会 開催結果概要

- 1 日 時 平成25年11月8日(金) 午後1時30分～3時30分
- 2 会 場 ホテルプラザ菜の花 4階 楨
- 3 出席者 協議会員総数16名中13名出席  
荒井泰助氏、石山明子氏、薄直宏氏、小坂重樹氏、江口弘久氏(代理出席)、  
堤雅子氏、西ケイ子氏、平山登志夫氏、古川大輔氏、星野恵美子氏、  
村田淳氏、茂木優希氏、吉永勝訓氏 (50音順)
- 4 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 報告  
千葉県地域リハビリテーション協議会設置要綱の改正について
  - (3) 議題
    - ①千葉県リハビリテーション支援センター及び地域リハビリテーション広域支援センターの活動状況について
    - ②千葉県地域リハビリテーション連携指針の改定予定について
    - ③千葉県の地域包括ケアシステムとリハビリ事業について
      - ・地域包括ケアシステムの構築に係る千葉県の取組
      - ・地域包括ケア事業に係る地域リハビリ事業の取組及び課題の提案
  - (4) 閉会
- 5 会議結果概要
  - (1) 開会  
協議会会長及び事務局である健康づくり支援課長より挨拶
  - (2) 報告  
千葉県地域リハビリテーション協議会設置要綱の改正について  
事務局より資料に基づき説明した。
  - (3) 議題
    - ①千葉県リハビリテーション支援センター及び地域リハビリテーション広域支援センターの活動状況について  
地域リハビリテーション広域支援センター(9病院)の平成25年度の活動計画と活動状況について事務局より、資料に基づき説明。  
千葉県リハビリテーション支援センターの活動状況については、資料に基づき千葉県千葉リハビリテーションセンターより説明した。  
＜協議会員・千葉県理学療法士会＞  
地域リハビリテーション広域支援センター等が実施しているリハビリ事業の取組の中で、専門職の職能団体を活用いただき、コラボレーションしながら活動したいと考えているので、各センターの情報提供や相談等をしていただきたい。

<協議会員・広域支援センター長>

地域リハビリ広域支援センターとしても他の団体と積極的に交流して事業を進めていきたいと考えている。

<会長>

この協議会には各職能団体の方が参加されている。この協議会の場を活用し他の団体との交流や情報共有等を行い、各会に伝達していただきたい。

<協議会員・県保健所>

千葉県千葉リハビリテーションセンターが行っている千葉市との地域包括支援センターとの相談事業について、実際にどのような相談・要望があるか。

<千葉県千葉リハビリテーションセンター>

退院して在宅に戻る患者さんの適切なリハビリテーションサービスの組み立て等に対する相談が多い。

来年度はこの相談体制を県内に拡大するため、普及方法について検討中。各職能団体の方からも色々なご意見をいただき参考にさせていただきたいと考えている。

②千葉県地域リハビリテーション連携指針の改定予定について

事務局より資料に基づき説明した。

<会長>

資料3枚目の「地域リハビリ事業に係る意見票」については、一般県民にも意見を求めるのか。

<事務局>

意見票については、本協議会の構成員や地域リハビリテーション広域支援センター等から意見を求めるもの。

<会長>

「地域リハビリ事業に係る意見票」については、本協議会員の方々だけでなく関係団体の意見を取りまとめ、期限までに回答をお願いしたい。

③千葉県の地域包括ケアシステムとリハビリ事業について

- ・地域包括ケアシステムの構築に係る千葉県の取組

県健康福祉部高齢者福祉課より資料に基づき説明した。

- ・地域包括ケア事業に係る地域リハビリ事業の取組及び課題の提案

千葉県千葉リハビリテーションセンターより資料に基づき説明した。

<協議会員・千葉県社会福祉士会>

高齢者施策の中の権利擁護について、地域リハの重要性を組み込んだ市民後見人の研修を県で実施し、人材の育成をしていただきたい。(要望)

<協議会員・千葉県介護支援専門員協議会>

認知症の多職種研修会を行ってもリハビリテーション関係の専門職の出席が少ない。地域の広域支援センター等がもっと地域に出やすい体制づくりが必要だと思う。

<協議会員・広域支援センター長>

限られた予算の中で地域リハビリ事業を推進していくために、現在行っている事業のクオリティを上げていく中で、広域支援センターのノウハウを活用してほしい。

また、地域包括ケアシステムと地域リハビリ事業の両方の取組がサポートできるような体制づくりが望ましいと考える。

<会長>

千葉リハビリテーションセンターの発表にもあるように、他県では先駆的な取組として縦割りではなく庁内全体で事業に取り組んでいる自治体もある。

そういった事も視野に入れ、庁内の連携について今後検討していただきたい。

<協議会員・理学療法士会>

県の事業として、地域リハビリテーションの充実のために専門職の団体として具体的に何をしてもらいたいのか要望していただけるとありがたい。

<協議会員・千葉県老人施設協議会>

高齢者等の自立自助としての取組にもスポットをあて、今後の施策に取り組んでいただきたい。

(4) その他

第2回協議会については、平成26年3月に開催予定。